

2023～2024（令和 5～6）年度文部科学省委託事業
日本語能力評価方法の改善のための調査研究 報告書

<< 目次 >>

はじめに・・・1

序章・・・6

1. 研究概要・・・7
2. 実施体制について・・・9
 - 2-1. 実施体制の特徴
 - 2-2. 推進委員会の設置

第一章 量的研究・・・14

1. 「聞く・話す」と「読む」の記述文試案の作成（2023 年 4～9 月）・・・15
 - 1-1. これまでの課題とその解決策
 - 1-2. 整理したこと
2. 記述文の妥当性検証用の DLA 動画（「はじめの一步」「話す」「読む」）の撮影・編集（4 月～2 月）・・・20
 - 2-1. 撮影準備
 - 2-2. 撮影について
 - 2-3. 編集について
3. 「聞く・話す」と「読む」の記述文（CAN-DO リスト）の妥当性検証のための評価ワークショップ（WS）の実施・・・25
 - 3-1. 評価 WS-A
 - 1) 参加者の決定について
 - 2) 実施内容
 - 3) 収集データ数
 - 4) 評価 WS-A の工程
 - 5) 評価 WS-A 参加者からのコメント
 - 3-2. 評価 WS-B
 - 1) 参加者と実施内容
 - 2) ワークショップ・コーディネーターと開催地域
 - 3) 収集データ数
 - 4) 評価 WS-B の工程
 - 5) 評価 WS-B 参加者からのコメント
4. 「聞く・話す」と「読む」の記述文（試案）の収集データの統計解析・・・46
 - 4-1. 収集データの概要とデータ整理
 - 4-2. 「聞く・話す」と「読む」の相関分析

- 1) 「包括的なことばの力」の「聞く・話す」と「読む」の相関分析
- 2) 「日本語固有の力」の「聞く・話す」と「読む」の相関分析
- 4-3. 年齢枠×旧 DLA ステージごとの評価結果の分布の特徴
 - 1) 「日本語固有の力」の「聞く・話す」の年齢枠×旧 DLA ステージ別分布の特徴
 - 2) 「日本語固有の力」の「読む」の年齢枠×旧 DLA ステージ別分布の特徴
 - 3) 「包括的なことばの力」の「聞く・話す」の年齢枠×旧 DLA ステージ別分布の特徴
 - 4) 「包括的なことばの力」の「読む」の年齢枠×旧 DLA ステージ別分布の特徴
- 4-4. 多相ラッシュ・モデルと共通尺度化
 - 1) 多相ラッシュ・モデルによる分析方法
 - 2) 多相ラッシュ・モデルによる分析結果
- 5. 「聞く・話す」と「読む」と「書く」の記述文（試案）と「ことばの力のものさし」…62
 - 5-1. 「書く」の記述文（試案）の作成
 - 5-2. 「聞く・話す」と「読む」と「書く」の記述文（試案）

第一章・資料編・・・70

- 1-1 ブラジルの学習指導要領 Base Nacional Comum Curricular (BNCC)
- 1-2 記述文案メモ付き
- 1-3 保護者同意書（豊田市教育委員会・京都市教育委員会版）
ポルトガル語、中国語、フィリピン語、ベトナム語、英語、ネパール語、インドネシア語、やさしい日本語
- 1-4 誓約書
- 1-5 WS-A 募集要項
- 1-6 WS-A 参加者用の書類一式
- 1-7 修了証書（見本版）
- 1-8 評価 WS-B 報告集

第二章 質的研究・・・118

- 1. 実施にあたって…119
- 2. 実施方法…120
- 3. 実践記録集…121
 - サバイバル（来日直後）の日本語学習…124
 - 小学生…202
 - 中学生…358
 - 高校生…502
 - 海外…624

第二章・資料編・・・650

- 2-1 実践者募集要項

第三章 記録・・・654

1. 推進会議の記録…655
2. 成果物の作成について…667
3. 評価 WS-A 協力者一覧…669
4. 評価 WS-B 協力者一覧…670
5. 実践協力者一覧…674
6. イラスト協力者一覧…675

第三章・資料編・・・678

- 3-1 推進会議（一般公開）開催の案内
- 3-2 当日のプログラム
- 3-3 事後アンケート・事業推進委員
- 3-4 事後アンケート・ポスターセッション発表者
- 3-5 イラスト募集の案内
- 3-6 感謝状（見本版）

編集後記 692

奥付